

Ai愛勞連

愛知県労働組合総連合
名古屋市熱田区沢下町 9-7
労働会館東館 3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL <http://www.airoren.gr.jp>
発行人 吉良 多喜夫
第240号 2013年6月10日

愛労連第48回定期大会

■とき 7月28日(日)
9:30受付 10:00開会
■ところ 名古屋国際会議場
(地下鉄「神宮西・西高蔵」駅すぐ)

保護基準削減の前に 就職改善、相談の充実を

介護の職場ではたらく医労連組合員の〇さん（40歳）は、09年のリーマンショックで失業し、生活保護を受けました。住居は4畳半を半分に仕切った民間施設のいわゆるシェアハウス。11万8千円の支給額から家賃と食費で8万5千円が引かれていました。手元に残る3万円のお金は就職活動に消えます。「がんばっているけど抜け出せない」人をたくさん見ており、保護費削減は「社会復帰をこぼませる」と話します。

そんな中、早い段階で仕事が見つかり、施設からアパートへ移つて昨年、保護を終えることができた〇さん。受給者の半数以上は、「病気で働けない」「高齢

3畳足らずの部屋で就活の日々

6月5日、中央社会保障推進協議会およびかけの国会要請行動に愛知から6人が参加。「生活保護切り下げに反対、社会保障制度改革推進法は廃止」と地元議員をまわり、昼休みに国会前で集会をおこないました。

生活保護の改悪は社会保障切り捨ての第一歩

決して他人事ではない



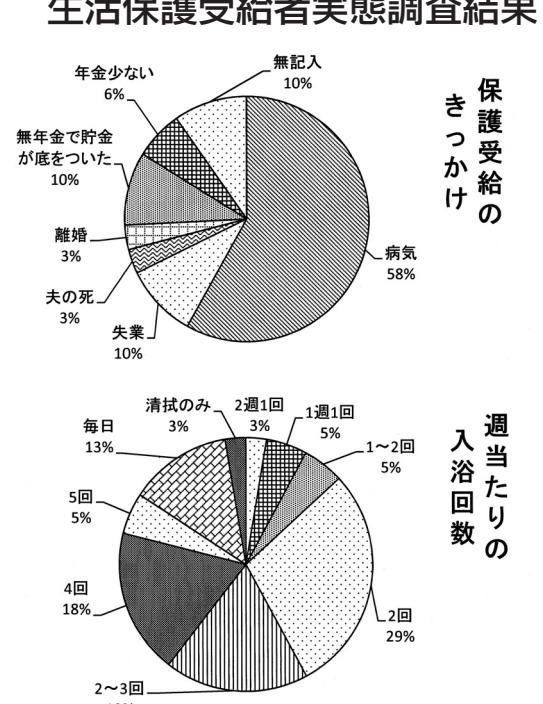
愛知民医連事務局長 久保田 武さん

でも理由のトップは病気（疾病）の58%です。

し、受給して悪かつたこととして「友人づきあいができなくなつた」「世間体が悪い。知られたくない」と周りの目を気にする人が多く「声が上げられない」状況にあります。

国会の多数派を形成する議員、自治体の首長を務める政治家と国民の意識との乖離が大きくなっていることが新聞にも取り上げられています。憲法9条改正と戦争できる国づくり、原発再稼働、労働法制の改悪、消費税増税など、国民の多くが願つていることに耳を傾けず、反対の道をこの国の政治家は目指そうとしています▼安倍首相を筆頭に、それが強い日本再生の道であり、強い日本の再生こそが政治の最重要課題だとしています。以前は、強い日本とは経済大国のことを意味するもの

の間の橋下大阪市長の從軍慰安婦にかかるる発言や議員の靖国参拝、侵略勢に懸念が持たれています。7月21日は参議院選挙。庶民に冷たい政治家への不信が政治不信をよんで、選挙の投票率は低い状態です。特に雇用の不安定な若者の低投票率は続いたまま。しかし、選挙制度とあいまって投票率が現政権に利することは明白。私たち庶民の生活のために、この危険な流れを変えるために必ず投票に行こう。



※支出を抑える工夫は入浴制限のほかに、「タバコ・酒をやめた」「介護の夫の紙パンツ節約で夜中にトイレへ誘導」等もあった。



